

福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座

開催要項（2024年度）

趣旨

当会では従来「福祉関係者のための成年後見活用講座」として、高齢者や障害者等、成年後見制度を必要としている方々への制度利用普及に向けて、日頃これらの方々を支援している福祉関係者を対象として研修を実施してまいりました。

近年の成年後見制度を取り巻く施策や動向をふまえ、成年後見制度に限らない権利擁護支援を地域の中で推進していただけるよう、研修内容を見直し、2022年度から新たに「福祉関係者のための権利擁護・成年後見講座」と名称を変えて開催しています。

受講対象者

福祉・医療・保健等関係者（サービス事業所や相談機関等の職員）、行政担当職員、社協担当職員、その他高齢者や障害者の権利擁護支援に携わる方

実施日程・方法・定員

【基礎編】2024（令和6）年 8月22日（木） オンライン（Zoom ミーティング） 定員 80名

【実践編】2024（令和6）年 9月 6日（金） 新潟ユニゾンプラザ「大会議室」 定員 60名

※【実践編】について、新型コロナウイルス感染拡大状況によってはオンラインに変更または中止する場合があります。

プログラムの詳細

裏面をご確認ください。

受講費

基礎編・実践編ともに各 5,000 円（ただし、新潟県社会福祉士会の正会員・準会員・みらい会員は無料）

*受講費は受講決定後、口座振込によりお支払いいただきます（受講決定連絡メールでお知らせ）

申込み（問合せ先）

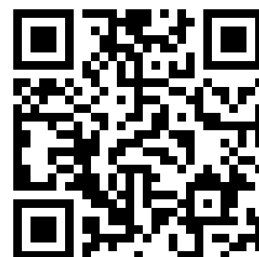
専用フォーム（下記 URL または右記 QR コード）よりお申込みください。

（Google フォームを利用）

<https://forms.gle/CpiXTfgYGNPmH7TMA>

※上記フォームにアクセスできない方は、別途「申込書」様式を新潟県社会福祉士会ホームページよりダウンロードしてお申込みください。

申込締切 基礎編・実践編ともに 2024年7月31日（水）



受講決定

- ・上記申込締切日前に定員に達した場合は、その時点で申込みを締め切ります。
- ・受講の可否については、申込締切日以降にメールにてご連絡いたします。受講費の納入方法やオンライン参加方法、資料についてなどもその際にあわせてご連絡します。

キャンセルの取扱い

- ・受講申し込み後にキャンセルされる場合は、その旨必ずご連絡ください。
- ・受講費入金後～研修前日までのキャンセルの場合：事務手数料として1,000円を徴収させていただき、残額を返金します（なお、キャンセルに伴う返金の際の振込手数料は受講者負担とさせていただきます、事務手数料と振込手数料を差し引いた金額での返金となりますのでご了承ください）
- ・研修当日のキャンセル（欠席）の場合は受講費の返金は致しかねますのでご了承ください。

🌸 プログラム

■基礎編 (8/22) / オンライン

時間	科目・ねらい・講師
9:30	受付(Zoom への入室開始)
9:45	開講
9:45～10:30 (講義 45 分)	1 地域における権利擁護体制作りについて～成年後見制度利用促進基本計画をふまえて ねらい：成年後見制度利用促進基本計画の基本的考え方（概要）について理解を深める 講 師：新潟県福祉保健部高齢福祉保健課 主任 土田 沙織 氏
10:30～10:40	休憩
10:40～12:10 (講義 90 分)	2 成年後見制度(法定後見)の概要 ねらい：成年後見制度の目的や変遷、制度の課題（メリットとデメリット）、権利擁護や意思決定支援の視点などを理解する。 講 師：新潟県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ新潟 理事 渡辺 信也
12:10～13:10	昼食休憩
13:10～14:10 (講義 60 分)	3 任意後見制度とは ねらい：任意後見制度の概要を理解する。 講 師：弁護士 加澤 正樹 氏
14:10～14:20	休憩
14:20～15:20 (講義 60 分)	4 日常生活自立支援事業とは ねらい：日常生活自立支援事業の概要と、成年後見制度との関係性を理解する。 講 師：社会福祉法人新潟県社会福祉協議会 企画広報課 主任 小原 雄輔 氏
15:20～15:30	休憩
15:30～16:30 (講義 60 分)	5 信託制度とは ねらい：信託制度（後見制度支援信託、民事信託）の概要と、成年後見制度との関係性を理解する 講 師：司法書士 関 武 氏
16:30	閉講

■実践編 (9/6) / 新潟ユニゾンプラザ (集合型)

時間	科目・ねらい・講師
9:00	受付開始
9:30	開講
9:30～10:00 (講義 30 分)	6 成年後見制度の概況と動向 ねらい：①成年後見制度利用の流れ（申立～選任まで）の概要を理解する。 ②成年後見制度の利用状況（全国、および新潟県内）について理解する。 講 師：新潟家庭裁判所 書記官 伊藤 勝秋 氏
10:00～12:30 (講義 150 分)	7 法定後見等の申立実務 ねらい：法定後見の申立の流れや実務の概要について理解する 講 師：司法書士 帯瀬 利明 氏
12:30～13:30	昼食休憩
13:30～15:30 (演習 120 分)	8 事例から考える権利擁護支援 ねらい：模擬事例をもとに、対象者の権利擁護、生活向上のための支援をグループで検討することを通じて、権利擁護制度の活用（各支援制度ができること・できないこと、代理権や同意権の考え方、意思決定支援の視点など）について理解を深める。 講 師：新潟県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ新潟運営委員 片岡 敏明 演習ファシリテーター：権利擁護センターぱあとなあ新潟会員
15:30	閉講

講義（講演）の録音・録画、また、オンライン研修における配信の撮影・録画・キャプチャー等および資料の無断転載・複製等は固くお断りいたします

🌸 問合せ先

公益社団法人新潟県社会福祉士会 事務局

TEL 025-281-5502 FAX 025-281-5504 E-mail njacsw@poplar.ocn.ne.jp